

我が愛する八軒中学校の受験生の皆さんへ

仙台市立八軒中学校

校長 菅原敏彦

いよいよ本番。みんな同じ中学生です。自信をもって入試に臨みましょう。

- 1 不安や緊張は誰にでもあります。緊張しすぎだなと思ったら、大きく深呼吸しよう。
- 2 持てる力を十分に発揮するのが試験です。緊張しても能力は下がりません。今までの努力を信じよう。
- 3 落ち着いて取り組もう。問題全体を見渡して得意な問題、できる問題からやり始め、確実に得点しよう。
- 4 答えは必ず見直そう。「できたつもり」と「できた」とは違います。ケアレスミスに注意しよう。
- 5 終了のベルが鳴るまで粘り続けよう。最後まで絶対にあきらめない。

祈 合格

保護者の皆さまへ

あけましておめでとうございます。

いよいよ受験の時期を迎えました。お子様にとっても保護者の皆さまにとっても「本当の門出は、合格発表」という気持ちではないでしょうか。

つい最近のお子様の様子はいかがでしょうか？

「本当に受かるだろうか？」と不安がっていませんか？

「もっと勉強しておけばよかった」と悔やんでいませんか？

受験が近づくにつれて、お子様の気持ちは不安定になります。

そんな時、親としてどのように接していけばよいか迷うものです。

次のようなことが大切です。

- 1 お子様がお悩み、不安を感じ、いらだっても動じないでください。
- 2 お子様がお助けを求めてきたとき、これまで積み上げてきたものが大切であると励ましてください。
- 3 身に付けてきた力を最大限に発揮できるよう体調を整えてあげてください。
- 4 お子様の可能性を信じて、見守る姿勢と信頼の態度が、何よりの力となります。

問題と雪がとければ、春

